

ハートランド平尾台株式会社

I 法人の概要（令和4年4月1日現在）

- 所在地 北九州市小倉南区平尾台一丁目1番1号
- 設立年月日 平成8年4月1日
- 代表者 代表取締役 加茂野 秀一
- 資本金 91,200千円
- その他資本金に準ずる額 73,838千円
- 北九州市の出資金 39,902千円（出資の割合 24.2%）
- 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	9人	0人	1人	8人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	8人	0人	0人	8人
職 員	7人	0人	0人	7人

II 令和3年度事業実績

1 事業の経過及び成果

(1) 経過

令和3年度は、令和2年度と同様に新型コロナ感染防止による臨時休園や大規模イベントの中止などにより、上半期は苦戦を余儀なくされたが、平尾台自然の郷では、屋外施設であることの強みを活かした取り組みや来園者のニーズに沿った施設整備による魅力アップを進めた結果、売上高、集客数ともに令和2年度よりも増加しており、近年続いてきた右肩下がりの状況に歯止めがかかった。収支についても、イベントの中止による開催経費の削減や来園者の減少に伴う仕入れ経費の抑制に努めてきたことや新型コロナ雇用調整助成金などを受給したことにより、黒字決算となった。

(2) 成果

ア 「平尾台自然の郷」の入園者数 147,970人（令和2年度 115,750人）

入園者数は、前年度対比で、32,220人増、27.8%増となった。

イ 「福岡県平尾台自然観察センター」の入館者数 15,785人（令和2年度 14,247人）

入園者数は、前年度対比で、1,538人増、10.8%増となった。

ウ 売上・利益

売上高は、205,409千円、経常利益は、7,262千円となった。法人税等控除後の当期純利益は、5,127千円（令和2年度：4,642千円）となった。

2 主な事業実施状況

(1) 「平尾台自然の郷」

ア PR活動

- ・春、夏休み、秋の行楽シーズンに焦点を当てた営業・広報活動を実施した。
- ・イベントバンク（Web）を使用した幅広いPR活動を実施した。
- ・SNS（Facebook、Twitter、Instagram）の掲載やトリップアドバイザー他、旅行観光情報サイトの活用を行った。また、ホームページをリニューアルし、スマートフォンでも見やすいようにした。
- ・各メディアへ積極的なプレスリリースを実施した。
- ・他の施設（イオンモール八幡東等）とタイアップし、アウトリーチ活動を実施した。

イ 各種事業の実施（新規分）

- ・グランピングがオープンし、レストランがリニューアルオープンした。
- ・5月から10月までの金・土日・祝日の開園時間を20時まで延長し、「夕涼み」や「星空観察」イベントを実施した。
- ・多目的ホール・キッズスペースにフリーWi-Fiを導入し、利用者の利便性の向上を図った。
- ・平日の園内移動のため、ランドカーを追加導入した。

ウ 各種事業の実施（継続分）

- ・天体観測イベントとして、ペルセウス座流星群鑑賞会（8月）、平尾台お月見会（9月）を実施した。
- ・学校との連携イベントとして、小学校SDGs環境アクティブラーニング（10月）を開催した。
- ・地域との協働イベントとして、新米まつり（9月）、平尾台野焼き見学会（2月）、平尾台ふゆはなび（3月）を実施した。
- ・平尾台の特色を活かしたイベントとして、ガイドツアーを実施した。
- ・スポーツイベントとして、トレイルランニングレース（4月）を実施した。
- ・その他のイベントとして、ブルーベリー摘み取り（7・8月）を実施した。

(2) 「福岡県平尾台自然観察センター」

- ・平尾台散策道整備、遊歩道草刈、野草調査などにより、平尾台の景観維持、登山・散策者の安全対策に取り組んだ。
- ・野外イベントとして、登山（水晶山、塔ヶ峰）、観察会（野草）などを実施した。
- ・特別展示として、写真展（野草、きのこ）やカルスト文化祭などを実施した。

Ⅲ 令和3年度決算

1 貸借対照表（総括表）

令和4年3月31日現在（単位：円）

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	193,571,140	流 動 負 債	17,791,735
現 金 預 金	171,659,756	買 掛 金	572,337
売 掛 金	13,955,664	未 払 金	7,075,825
商 品	2,494,622	未 払 費 用	4,471,889
食 材 品	125,038	預 り 金	262,984
貯 蔵 品	226,706	未 払 法 人 税 等	719,500
焼 酎	2,198,736	未 払 消 費 税	4,689,200
立 替 金	245,541	引 当 金	2,744,667
未 収 入 金	2,665,077	賞 与 引 当 金	2,744,667
固 定 資 産	84,489,433	負 債 の 部 合 計	20,536,402
（有形固定資産）	(84,189,493)	純資産の部	
建 物	7,869,963	科 目	金 額
建 物 付 属 設 備	4,856,547	資 本 金	91,200,000
構 築 物	3,832,893	資 本 剰 余 金	73,837,619
車 両 運 搬 具	3,131,294	資本準備金	22,800,000
工 具 器 具 備 品	11,592,538	その他資本剰余金	51,037,619
土 地	52,906,258	利 益 剰 余 金	92,486,552
（無形固定資産）	(291,200)	繰越利益剰余金	92,486,552
電 話 加 入 権	291,200	株 主 資 本 合 計	257,524,171
（投資その他の資産）	(8,740)	純 資 産 の 部 合 計	257,524,171
預 託 金	8,740	負 債 及 び 純 資 産 合 計	278,060,573
資 産 合 計	278,060,573		

2 損益計算書（総括表）

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	(営業損益の部)		
	営業収益		205,409,651
	売上高	205,409,651	
	営業費用		203,355,214
	売上原価	10,425,499	
	販売費及び一般管理費	192,929,715	
	営業利益		2,054,437
	(営業外損益の部)		
	営業外収益		5,220,682
	受取利息	2	
雑収入	5,220,680		
営業外費用		12,368	
営業外利益		5,208,314	
経常利益		7,262,751	
益 の 部 特 別 損	特別利益		0
	固定資産除却益	0	
	特別損失		0
	固定資産除却損	0	
税引前当期純利益			7,262,751
法人税、住民税及び事業税			2,134,800
当期純利益			5,127,951

IV 令和4年度事業計画

1 「平尾台自然の郷」

(1)新たな取組み

- ・近年、需要が増加しているRVパーク施設、ドッグランを遊休地に整備し、オープンすることで、新たな魅力を広く発信することにより、集客、収入増に繋げる。
- ・北九州モノレールやJR西日本、JR九州などの交通事業者や福岡、大分、熊本の観光事業者とのネットワークを構築して協働で集客戦略に取り組み、自然の郷の認知度の向上を図る。

(2)PR活動

SNSの写真投稿サイト等を使ったインターネット上でのイベント発信や小学校へのチラシ配布を実施する。

(3)夜間開園

GW期間中の土曜・日曜・祝日の開園時間を18時まで、また、夏休み期間中の土曜日は21時まで開園時間を延長し、平尾台の自然を活かしたイベントを開催する。

(4)自主事業の収益改善

RVパークの受付を兼ねたコンテナカフェを併設して、飲食部門の強化を図る。また、キッチンカー等の屋外販売者の新規誘致に努め、出店料等の増収を図る。

(5)ボランティアの育成

平尾台で活動を希望する各種ボランティア（ガイド・ログ）を育成する。

(6)他の施設との合同イベントの開催

他の施設とのコラボレーションによる自然体験イベントや陶芸等の体験教室の充実を図る。

2 「福岡県平尾台自然観察センター」

(1)新規集客対策の実施

定例以外の登山や観察会を増やすことにより、新規参加者やリピーターの増加を図る。

(2)ボランティアの育成

能動的な活動ができるボランティアを育成するため、外部講師による講習会、他施設との交流会、専門資料による学習会等を開催する。

(3)自然保護意識の醸成

年間を通して自然と触れ合うイベント等を行い、カルスト台地特有の自然とその希少価値を意識することにより、自然保護意識を醸成する。

V 令和4年度予算

1 予定損益計算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日 (単位：千円)

勘定科目	令和4年度予算
(営業損益の部)	
売上高	216,624
売上原価	192,160
一般管理費	24,052
営業利益	412
(営業外損益の部)	
営業外収益	578
受取利息	0
その他営業外利益	578
営業外費用	0
営業外利益	578
税引前当期利益	990
法人税・住民税及び事業税	840
当期利益	150

VI 役員名簿

令和4年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役	加茂野秀一	社長
取締役	北里勝利	北九州市 産業経済局長
//	丹田建二	北九州市 建設局長
//	三善 頭	UBE 三菱セメント(株) 九州工場事務部長
//	坪井治夫	(株)ユアーズ 取締役管理本部長
//	安藤俊作	住友大阪セメント(株) 小倉事業所副所長
//	壹岐尾恵美	Hug平尾台プロジェクト代表
監査役	吉野浩実	(株)西日本シティ銀行 北九州総本部長
//	糸永卓見	(株)太平設計 代表取締役